

平成 22 年度 中 3 進路探究旅行（東京）計画

前年度に引き続き、進路探求旅行を実施いたします。大学・企業を問わず、先輩方の真摯な取り組みや熱意は、将来の大きな指標になると思います。募集人数は中 3 寮生の希望者 10～20 名です。応募者多数の場合は抽選となります。日程が春休みの週末にかかるために、旅費が高くなっていますが、了解してください。なお、インフルエンザの流行による学年閉鎖措置による行事の振替え（補習など）が研修旅行の日程に重なった場合には、旅行は中止します。また、体調不良の場合には旅行中止・中断してもらうこともあります。これらにともなうキャンセル料などは自己負担となりますので、万一の際には理解してください。

●期日：平成 23 年 3 月 18 日(金)～3 月 20 日(日)＝2 泊 3 日 ※終業式 3 月 17 日（木）

●引率：寮務部教員 3 名

●宿舎：東京国際ホステル（飯田橋）

- 留意点 ①服装：移動時や見学时は制服（上に羽織る防寒着は可）。私服は宿舎のみ。  
②宿舎の部屋＝4 人部屋。飲食禁止。清掃と整理整頓を心がけること。  
③持参品（携帯、ゲーム、音楽機器は禁止）  
（1）着替え・歯ブラシ・タオル・バスタオル・パジャマを用意する。  
（2）メモをとるノート・筆記具  
④現地での移動は電車を使用する。※Suica など 5000 円分の IC カード要。（希望者には無記名パスモを寮で用意します。申込時に明記してください）  
⑤解散場所（羽田空港・京急品川・松山空港）まで団体行動をします。実家への帰路の都合により解散場所を選択し、申し込み時に申請してください。必ず、帰路を明確にしてください。（＝保護者の同意書に明記してもらいます）  
⑥「旅行参加申込書（同意書）」および「交通申込書」  
本日配布の資料と申込書 2 種を、冬休み帰省時に持ち帰ってください。紛失の場合に備えて、近日常に、寮のホームページから閲覧・ダウンロードできるようにします。本人と保護者で必要事項を記入し、「旅行参加申込書（同意書）」と「交通申込書」の 2 通を、愛光学園寮務部旅行係・山一徹教諭まで郵送または直接提出してください。（同様の用紙を自作しても可）※1 月 27 日(木)必着  
⑦終了後、レポート（感想文）の作成。（詳細は参加者決定後に連絡します。）

●費用 松山発着の場合

航空機代（往路 ANA582 便）★団体割引運賃	17,200 円
航空機代（復路 ANA593 便）★通常運賃（価格は昨年度のもの）	34,200 円
宿泊費（東京国際ホステル 2 泊）	4,000 円
電車代（希望者に無記名パスモを用意します。手数料がかかりますが払い戻し可。） ※Suica など自分のカードを使う人は、当日までに 5000 円までチャージしてください	5,000 円
食費（初日の昼食 1000 円と宿舎での朝食 450 円×2 回） ◆初日の夕食，2 日目の昼食，最終日の昼食・夕食は自由食。別途用意してください。	1,900 円 (+ α)
傷害保険	800 円
合計※復路松山便（通常運賃）の場合	63,100 円(+ α)

★予定表通りの復路(ANA593 便)を希望する場合は、寮で航空券を手配します。ただし、当該便は旅割の設定がありませんので、通常運賃となります。旅割については、1 月下旬時点で残席の保証はありませんし、キャンセル料が割高です。了解してください。

★ANA593 便以外（松山便も含む航空機・JR など）の復路は、「交通申込書」に従って、JTB

松山支店に発注するか、各自で手配をしてください。羽田での解散が昼 12：30 くらいですので、余裕を持って手配してください。参加者確定は 1 月 29 日(土)の予定です。個人で手配する場合は確定後にお願いします。個人手配の交通費以外は、すべて小遣い台帳から引き落とします。

＝引き落とし予定日 3 月 1 日(火) ※実費で過不足があれば 4 月に小遣い台帳で清算します。

●べ切：1 月 27 日(木)（必着） ※応募者多数の場合は抽選。確定は 1 月 29 日(土)の予定です。

●対象：中 3 寮生の希望者 10～20 名（20 名を越えるときは抽選）

●申し込み手続き：本人の申し込みと、保護者の方の同意書が必要です。「愛光学園寮務部旅行係」まで郵送または提出してください。（同様の内容の自作された書面でもけっこうです）

●送り先＝〒791-8501 松山市衣山 5 丁目 1610-1 愛光学園寮務部旅行係 山一徹

※ プログラムの概要は以下の通りですが、一部プログラムの中止や、見学順・所要時間などの変更の可能性もあります。（昨年度までとは異なるプログラムです。昨年度までの様子は寮HPでも閲覧できます）

18 日 (金)	6：00 6：20 7：35 8：50 9：30 11：45 14：00 14：45 16：15 17：30 19：00 21：00 22：00 23：00	起床 ※前日に出発準備。 集合＝聖トマス寮玄関前 ※出発時に朝食配布。空港で喫食。 松山空港発（ANA584 便） 羽田空港着 羽田空港国際線ターミナル見学 朝日新聞社（築地）到着～昼食～見学 朝日新聞社出発 東京大学工学部（本郷）見学 東京大学本郷キャンパスにて東大在学OBと交流 夕食【本郷キャンパス学食】（別途食費必要） 宿舎着 ミーティング 入浴・ミーティング 翌日の準備・清掃 就寝	16 期 一色さん       8 期 宮田さん 49 期 門屋さん他
19 日 (土)	7：00 7：30 8：00 9：15 11：00 12：00  13：00 15：00 16：00 18：00 21：30 23：00	起床 朝食【宿舎】 ミーティング 清掃 ⇒ 出発 東京電力品川火力発電所到着 見学 品川火力発電所出発 東京大学柏キャンパス到着 昼食【柏キャンパス学食】（別途食費必要） 柏キャンパス工学部見学 柏キャンパス出発 未定（調整中） OB(同窓会関東支部)と会食（原宿） 宿舎着 入浴 ミーティング 退所準備 就寝	21 期 今村さん       16 期 堀さん    21 期 西岡さん他
20 日 (日)	7：00 8：00 9：30 12：30 14：15 15：50	起床 清掃 朝食【宿舎】 ミーティング 退所確認 宿舎退所 羽田空港ANA機体工場見学 羽田空港にて解散 各自で昼食（別途食費必要）・帰省 羽田空港発（ANA593 便） 松山空港着 解散	16 期 岡田さん

OBからのメッセージ（順不同）一部昨年のもも含まれています。

一色清さん（16期） 朝日新聞編集委員 報道ステーション：コメンテーター WEBRONZA 編集長	「この企画も3年目ですね。私も3回目の受け入れになります。毎年、東京での初めての食事が私の会社の社員食堂になっています。1000円のプリペイドカードを買って待っているのですが、1000円以上食べる強者がいます。ふつう、大人は600円くらいなのです。でも、たくさん食べている姿を見ると、悪い気はしません。食事の後の社内見学で眠くならない程度にたくさん食べてください。待っています」 ●一色さんを紹介するテレビ朝日のホームページがあります。 <a href="http://www.tv-asahi.co.jp/hst/">http://www.tv-asahi.co.jp/hst/</a> →「出演者紹介」を参照してください
宮田秀明さん（8期） 東京大学大学院工学系研究科 システム創成学専攻教授	「テレビを見る習慣のない私が、昨年12月は「坂の上の雲」を見てしまいました。18歳の時、東京へ向かった自分と重なるところがある気がしました。しかも私は日本海軍と深い関係のある実験施設を30年間、運営していました。私は流体力学や船の設計・開発から始まってアメリカズカップの仕事、そして21世紀になってからは経営システム工学や環境システム工学に力を入れています。世の中に君たちを生かす無限の可能性があります。この旅行でその一部がのぞけるといいですね。」 HP: <a href="http://triton.naoe.t.u-tokyo.ac.jp">http://triton.naoe.t.u-tokyo.ac.jp</a> 日経ビジネスオンラインに『経営の設計学』を連載しています。 <a href="http://business.nikkeibp.co.jp/tech/index.html">http://business.nikkeibp.co.jp/tech/index.html</a>
堀洋一さん(16期) 東京大学 新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻 教授 東京大学 工学系研究科 電気系 工学専攻 教授	「東京大学新領域創成科学研究科」は、生まれて10年の新しい研究科で、場所は千葉県柏市にあります。常磐道柏インターのすぐ近く、最寄り駅はつくばエクスプレスの柏の葉キャンパス駅です。東大に入ると、1～2年生を駒場、3～4年生を本郷で過ごし学部を卒業します。そのあとさらに大学院に進むときに、いくつかの進路がありますが、新領域創成科学研究科もその一つで、私の所属する「先端エネルギー工学専攻」は、エネルギーや環境をキーワードにした最先端研究を行う場です。今回は、とくに、電気自動車の研究を紹介します。「モータ／キャパシタ／ワイヤレスで描く近未来のクルマ社会」という内容です。お楽しみに。 ホームページは下記のとおりですので予習しておいてくださると嬉しいです。 柏キャンパス <a href="http://www.kashiwa.u-tokyo.ac.jp/">http://www.kashiwa.u-tokyo.ac.jp/</a> 新領域創成科学研究科 <a href="http://www.k.u-tokyo.ac.jp/">http://www.k.u-tokyo.ac.jp/</a> 堀研究室 <a href="http://hori.k.u-tokyo.ac.jp/ja/index.html">http://hori.k.u-tokyo.ac.jp/ja/index.html</a> 堀のページ <a href="http://hori.k.u-tokyo.ac.jp/staff/hori/index-j.html">http://hori.k.u-tokyo.ac.jp/staff/hori/index-j.html</a>
今村晃さん（21期） 東京電力 技術開発研究所 耐震技術 G	「進路探求旅行参加者へ。自分探しということばを最近よく耳にします。しかし、最初から自分にぴったりあった職業はありません。中には職に就き、「こんなはずじゃなかったのに」と思う人もいますが、それでも自分と職との隙間を埋める努力をします。自分が職業に合ってくればこんな楽なことはありません。東京電力は世界最大の民間電力会社であり、工学系電気、機械以外の人材も多く、燃料調達から家庭ライフサポートまでさまざまな活躍の場が与えられています。今回のご紹介はその一部となりますが、将来選択の参考になればさいわいです。」 ●専門は耐震技術研究とのことです。今回は品川の火力発電所を紹介していただきます。
岡田晃さん（16期） 全日本空輸(株) 取締役執行役員 オペレーション統括本部長	「進路探求旅行参加者のみなさん、ANAの岡田です。今年は羽田空港は新滑走路がオープンし、また国際線も本格的にスタートしました。その裏話はインテルノスに投稿してますので、旅行の前にもう一度読んでみてください。30年前に私がANA

	に入社した頃には、当時あまり航空業界に就職する人はいませんでした。でも今年国内国際の全ての空港の責任者として羽田の大変革の陣頭指揮をとりましたが、本当にこの会社に入っていて良かったと思っています。世の中には色々な仕事があります。また皆さん個々人にも色々な可能性があると思います。東京で色々なものを自分の眼で見て、色々な話を自分の耳で聞いて、自分の性格と考えと向かい合って、自分なりの道を見つけてください。必ず素晴らしい光が見えてくると思います。機体工場で待つとるよ～」 ●毎年ANA羽田工場見学プログラムの実施のために、ご尽力いただいています。
西岡斉さん(21期) 愛光学園同窓会関東支部幹事 四国中央市（旧伊予三島市）出身 鎌倉市在住 昭和59年慶應義塾大学卒業 同年 日本通運(株)入社 現在 トーヨー・ロジテック(株) 代表取締役社長	「私も聖トマス寮に6年間お世話になりました。在校中はソフトボール部初代主将でしたので、現在OB会会長をしています。趣味は同窓会活動で21期は毎月同窓会をしています。また同窓会常任理事、関東地区同窓会幹事、愛光経済懇話会メンバーと自称愛光学園OB活動バカです。関東には各界で活躍している先輩方が大勢います。関東地区に進学されたら、奇数月第3土曜日に定期開催される同窓会幹事会に全員が参加できますよ。そこでは就活支援なるサロン（学生が興味ある業界の先輩の話を聞く）活動も始めました。」 ●前年度に引き続き、プログラム作成にご尽力いただきました。
門屋辰太郎さん（49期） 東京大学理学部在学 地球惑星環境学科4年	「東大って、実はひちゃくちゃおもしろい場所なんです。歴史を感じる雰囲気と、最先端の研究にも触れられる環境、そして志と能力を持った友人の輪に身を置くと、わくわくする体験の連続です。でも、こういう感覚は、話を聞いただけではよくわかりませんよね。百聞は一見に如かず、なのです。ですから、是非東京に来てください。東大を見てください。そして、おもしろさを見つけてください。それでは、東京で会いましょう。」 ●今回皆さんがお会いする先輩のうちで、最も年齢が君たちに近い先輩のひとりです。東大本郷キャンパスでお会いします。進路決定の経緯や、勉強の苦労話などお話しいただけるかもしれません。他にも何人かの先輩たちが出迎えてくれる予定です。